

次ページより10人の
ミエライフを紹介!

1 旅館経営

岡田 麻沙さん

生まれ育った伊勢の旅館を
女将として引き継ぐ



2 公務員

上瀬 裕美さん

都会も田舎も好き
今は地域のために働く



3 地域おこし協力隊

石田 元気さん

町民と一緒に暮らしながら
アイデア出して課題を解決



4 美容師

齋藤 正峰さん

自分の店を出す場所は、
結局、地元で大正解



5 養殖業

前田 勉さん

ずっと続く三重の養殖業、
志摩の海には可能性がある



6 調理師

笹村 信俊さん

就職で初めて来た三重、
地元企業に転職し、結婚も



7 移動販売

東 真央さん

地域の高齢化を心配し、
大学生で思い切って起業



8 建築会社経営

檜作 孝明さん

この地域の建材に魅了され
地元へ合った家作りを行う



9 柑橘農家

溝口 力さん

柑橘類の栽培から
加工品の商品化まで企画



10 会社員

水谷 徹さん

生まれ育った地域、環境で
ストレスなく暮らす



生まれ育った伊勢で
旅館の女将として奮闘!



伊勢市駅前
の旅館で女将
として働いて
ます

都会も好きだけど、今は
三重の暮らしを満喫!



バイクや釣
りなど自然あ
ふれる三重の
暮らしを満喫

地域おこし協力隊
という仕事で
尾鷲にきました



町に住んで、地域を
元気にする仕事です

船で渡る離島に
美容室をオープン



生まれ育った島で
ゆとりある働き方

かけがえない
志摩の海は
地元の宝です



海ぶどうが志摩の環
境に合うことを発見

伝統的な祭り、
食べ物もおいしい
いい土地です



仕事も充実して、大
好きな祭りも楽しむ

地域の人たちや
家族と一緒に
過ごせて幸せ



この地域の買物
弱者の力になりたい

三重の木で
いいものを地域に
残し続けていく



地域の同世代が集ま
り一緒に働き成長する

みかん産業を
地元活性化の
起爆剤にしたい



みかん産業に携わる
人を増やしていきたい

居心地の良い地元で
暮らしていくのもいいよ



仕事も趣味も充実し
て自分らしい暮らし

三重に住んでます

ミエ
ライフ

三重県南部地域

「この地域の雰囲気、人が好き」という
将来を担う世代が様々な分野で活躍中。

生まれ育ったから、仕事で...
理由はそれぞれでも、共通して
出る言葉は「この土地の雰囲気、
人が好き」。おらかな人柄の
中にも感じる強い地元愛。そん
な南部地域に住む10人の若者た
ちの声を聞き、この地域でイキ
イキ働くヒントを探ってみよう。

経済波及効果
130億
(推定)
※百五経済研究所調べ

2016年、伊勢志摩サミット開催
世界の注目が集まっています

伊勢志摩サミットの開催による経済波及
効果は三重県だけで約130億円、全国
では約510億円(国・県事業費270億円で試
算)。日本の文化・歴史・自然を代表するス
ポットとして認知されることで、これま
で少なかった海外からの来訪者が大幅に
増加しそう。これからの受入態勢がカギ。

サミット会場となる賢島全景。サミ
ット後の観光客増につなげたい



盛り上がってます!

ミエ
ニュース

三重県南部地域

お伊勢さんパワーで経済効果アップ!?
三重南部エリアに注目が集まっています!

おかげ年効果で観光客1,000万人超
お伊勢さん需要のキープが課題

2013年
観光消費額
3,500億超
(推定)
※百五経済研究所調べ



三重県と言えばお伊勢さん。第62回ご遷
宮があった2013年の伊勢神宮参拝者数は
1,420万人と、例年の800万人前後から8
割近い増加となった。観光消費額は約
3,500億円超と桁外れに大きい。2014年
も1,087万人と1千万人超えが続き、今後
もサミット効果などで好調は続きそうだ。

内宮のおはらい町やおかげ横丁、
外宮の参道にもぎわいをみせる

2014年
来訪者数
40万人超

世界遺産登録で
熊野古道の来訪者UP

2014年に世界遺産登録10周年を迎えた熊野古道。奈良・和歌山だけでなく三重には伊勢神宮と熊野を結ぶ伊勢路がある。熊野古道伊勢路の来訪者数は2014年に40万人を超え、世界遺産登録前の4倍となった。外国人観光客も少しずつ増えてきている。

世界中にラグジュアリーリゾートを展開するア
マンが、合歡の郷敷地内に2016年・春「Aman
emu」を開業。国内では「アマン東京」に続く
展開で、アマン史上初となる温泉付きリゾート
ホテルとなる。世界中からの観光客にも期待。

大注目!合歡の郷が
2016年、アジアを代表する
滞在型リゾートに変貌!

2016年
合歡の郷
大変貌!

累計
来館者数
100万人

東京のアンテナショップ
三重テラスが
100万人超え

東京・日本橋に2013年9月にオープンした三重県
の情報発信拠点、三重テラス。2015年7月には
来館者数が100万人を突破した。関東での三重
県の注目度の高さを感ぜられるデータだ!

三重の県民性

県の面積や人口、経済規模(県内総生産)も、日本の平均クラスに位置するためか、あまり目立たず、マイペース。豊かな風土のおかげか、気質もゆったり。関西弁にも似た伊勢弁も三重ならでは!

生活に関するデータ

名古屋や大阪の大都市圏に近く便利。温暖な気候、海と山の幸に恵まれ、食べるものが新鮮でおいしいのは保証付き。松阪牛、伊勢エビ、アワビ、お茶など、世界に誇れる食材が沢山!

三重の将来性は晴れ予報
観光関連産業を軸に期待!

伊勢志摩サミットに続き、菓子博、国体など注目のイベントが目白押し! またAQUA×IGNIS多気オープンも待たれます。多くの人に三重の魅力を体感してもらいたいですね。
百五経済研究所の山崎さん



三重県の最強コンテンツとし
て国内外から注目の伊勢神宮。
また「紀伊山地の霊場と参詣道」
として世界遺産登録された熊野
古道。尾鷲桧や真珠など、山に
海に自然豊かな三重県。特に南
部地域はまだ埋もれた可能性・
魅力がある地域として今後の
展開から目が離せないぞ。